



～愛を込めて～

# HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

## The 388th Subscription Concert

広島交響楽団第388回定期演奏会

# 2019. 3. 3 日

15:00開演(14:00開場)

Sun Mar 3 2019 Start 15:00 (Open 14:00)

### 広島文化学園HBGホール

〒730-8787 広島市中区加古町3-3  
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

指揮：チャールズ・オリヴィエリ=モンロー  
ヴァイオリン：青木 尚佳

チケット(税込/全席指定)


S席5,200円・A席4,700円・B席4,200円(学生券1,500円)  
(学生券は広響事務局のみで取り扱い)

プレイガイド

エディオン広島本店・福屋八丁堀本店プレイガイド  
福屋広島駅前店チケットサロン・アルパーク天満屋チケットサロン  
広島アーツ楽器・ヤマハミュージック広島店管弦打楽器売場  
ローソンチケット(Lコード:61888)・チケットぴあ(Pコード:105-418)  
中国新聞社読者広報部・中国新聞販売所(取り寄せ)・広響事務局にて販売

チケット発売日 | 一般プレイガイド 2019年1月3日(木)  
広響事務局 2019年1月7日(月)

主催/公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

助成/  文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会

プレミアム協賛/  ネットヨウ中国

後援/広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、中国放送、テレビ新広島、  
広島テレビ、広島ホームテレビ、広島エフエム放送、月刊ウェンディ出版局

お問い合わせ 広響事務局 TEL : 082-532-3080



Charles Olivieri-Munroe

ドヴォルザーク

### 序曲「オテロ」

Dvořák : Othello, Overture, op.93

チャイコフスキー

### ヴァイオリン協奏曲ニ長調

Tchaikovsky : Violin Concerto in D major, op.35

スメタナ(ジョージ・セル編曲/オーケストラ版)

### 弦楽四重奏曲ホ短調「わが生涯より」

Smetana (orch. George Szell) : String Quartet No.1 in E minor "From My Life"

Guest Concertmistress / 塩貝 みつる Mitsuru Shiogai

Naoka Aoki



©井村重人

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。  
※就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。  
※開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。



広響公式ホームページ▲  
HP : <http://hirokyo.or.jp>

# HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

The 388th Subscription Concert

## 違う景色

南ヨーロッパのマルタで生まれ、カナダで育ち、チェコで指揮者としてのキャリアを積んだ国際派、チャールズ・オリヴィエリ=モンローを迎える。下野も推薦する同世代指揮者だ。そのキャリアから当然スラヴ系の音楽への造形が深く、今回の内容は下野が指揮する10月定期にもリンクする。クレーヴランド管弦楽団を世界有数のオーケストラに育て上げたジョージ・セルがスメタナの弦楽四重奏曲第1番「わが生涯より」に管弦楽編曲を施した知る人ぞ知る名作がここ広島で蘇るのだ。前半にドヴォルザークの序曲「オテロ」とチャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲、ソリストに話題の若手、青木尚佳を迎える。それぞれの作曲家の人生をテーマとした作品の中の愛を見つめることで、いつもと違う景色が垣間見えるのではないだろうか。



指揮

チャールズ・オリヴィエリ=モンロー

Conductor / Charles Olivieri-Munroe

ノース・チェコ・フィルハーモニー管弦楽団(テプリツェ)名誉首席指揮者  
ポーランド・クラクフ・フィルハーモニー管弦楽団 芸術監督兼首席指揮者

マルタで生まれ、カナダで育ったチャールズ・オリヴィエリ=モンローは、カナダの王立音楽院とトロント大学でピアノを学び、チェコスロヴァキア(当時)のヤナーチェク音楽アカデミー(ブルノ)で指揮を学ぶ。ピエロフラーヴェクに師事したほか、1995年と1996年の夏にはシエナのキジアーナ音楽院でムーシン、テミルカーノフ等に学ぶ。2000年のくプラハの春音楽祭指揮者コンクール)第1位受賞。スプリフォン・レコード賞、プラハ市賞、チェコ・ラジオ放送賞も合わせて獲得。

イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団、モントリオール交響楽団、トロント交響楽団、シドニー響、ベルリン・ドイツ響、サンクトペテルブルク・フィル、ロシア国立フィル、デンマーク放送響、チェコ・フィル、ワルシャワ・フィル、さらにベルリン・コーミッシェ・オーバでヴェルディの《ファルスタッフ》ミラノで《ドン・ジョヴァンニ》を、コモ湖音楽祭では《アイーダ》を振り、フェニーチェ劇場、プラハ国民劇場、プラハ国立歌劇場、ワルシャワ室内歌劇場などからも招かれている。



ヴァイオリン

青木 尚佳

Violin / Naoka Aoki

1992年東京生まれ。

2014年11月、ロン=ティボー=クレスパン国際コンクールで第2位受賞。併せてコンチェルトの最良の解釈に贈られるモノコ大公アルベール二世賞を受賞、浜離宮朝日ホール、東京・春・音楽祭を始めとする各地でのリサイタル活動、N響、東響、仙台フィル、大阪フィル、など本格的な演奏活動を開始する。2018年4月にはフォンテック社よりデビューCDをリリース。

2009年第78回日本音楽コンクール第1位。2010年NHK交響楽団とパガニーニ:ヴァイオリン協奏曲を共演しデビュー。桐朋学園大学音楽学部ソリスト・ディプロマコースを経て、2011年より英国王立音楽大学に、その後英国王立音楽院で学ぶ。ロンドンでの多数のリサイタルの他、2012年、2014年と2回に渡り英国王立音楽大学協奏曲コンクールにて優勝。室内楽も積極的に行っており、2013年英国王立音楽大学弦楽四重奏コンクールにて優勝、ロイヤル・アルバートホール、ウィグモアホールその他多数のフェスティバルにて演奏を行う。

2014年6月にはスイス国際音楽アカデミーに参加し、小澤征爾氏の指導を受けた。

これまでに、堀正文、藤川真弓、堀米ゆず子の各氏に師事。2018年秋よりミュンヘン音楽大学にてアナ・チュマチェンコ氏のもとさらなる研鑽を積む。

2019  
4/14 (日)

## 広島交響楽団 第389回定期演奏会

広島文化学園HGBホール 15:00開演(14:00開場)

ベートーヴェン

Beethoven

ヴァイオリン協奏曲ニ長調

Violin Concerto in D major Op.61

ブラームス

Brahms

交響曲第2番ニ長調

Symphony No.2 in D major Op.73



指揮：レオポルト・ハーガー  
Conductor : Leopold Hager



ヴァイオリン：ヴィルデ・フラング  
Violin : Vilde Frang

あなただけの  
マイシート

2019年度  
定期全10公演

年間定期会員募集のご案内

S席/37,500円 A席/33,500円 B席/29,500円

お申し込みは広島事務局までお電話ください。(受付期間2019年2月7日~4月12日)